



from NEW YORK from NEW YORK
マッシー川口の

from New York

インプレスラジオ
幕張ライブに出演の巻

ハロー！夏休みどうだった？ワタシのサマバケは、引っ越しの途中であわてて帰国して、いきなりの幕張メッセのネットワールド+インターロップ(N+I) 興奮したよ。リアルオーディオを使って、インターネットでON AIRしたインプレスのラジオ局は大盛況で幕を閉じ、キャスターやらせてもらってペリハッピーでしたヨ。信じられないだろうけど、臆病なので2日間ともスタジオ一番のり！心配症だから、夜中も原稿チェックしないと眠れなくて、睡眠不足で目が血走ってたこと、お客さんの前のモニターに映ってたかもね。打ち上げは大勢のインプレスの編集部の方々と盛り上がり、2次会はカラオケで午前4時までワイワイして、とても楽しかった！

ところで、幕張の会場内は死ぬほど暑かったわね。コンピュータをあれだけ作動させてるから、エアコンが全く効いてなくて、金魚鉢(放送ブースの業界用語)の向こうで、放送を聴いてくださるビジネスマンのスーツの上着も汗の大陸の地図ができて気の毒だったナ。ゲストを迎えるスタジオ内はさらに熱帯地域。リアルオーディオの父、ロブ・グレーザー氏は、顔から汗の玉が吹き出してノートパソコンのキーボードにポタポタ汗が落ちるほどだったけど、テキサスのFM放送局やご本人が地元シアトルマリナーズのファンということで、野球中継とかをみんなに聴かせてくれたね。元マイクロソフト社に勤務していた彼にビル・ゲイツについて聞いたら「奴はダチだけど一緒にボーカ一だけはやりたくないよ」なんて冗談でかわされた。ウマイネ、放送中は、E-mailが国内各地やカリフォルニア、ニューヨーク、パリ、香港等々から、コンピュータの前のリスナーから励ましメールや「マッシーやゲストの声がクリアに聞こえて感動しています」などリアルオーディオの威力にビックリメールもたくさん届いて番組で紹介、それを産みの親のロブさんに見せたら、満月のようなビッグスマイルで喜んでいました。いまやラジオも、はがきやFAXの時代から、E-mailの時代へと進化しているわけね。



ロブ・グレーザー氏(左) 今泉洋氏(中)とトーク



かわぐちまさよ
川口雅代
ニューヨーク在住のブロードキャスター。他にコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彩子役(声優)をはじめ、現在、関東地方のベイFMで「ニューヨークレポート」(毎週金曜日午前8時すぎ、隔週月曜日午前11時すぎ)に出演中。

ゲストの慶応義塾大学の助教授、村井純先生とは去年のテレビ東京のインターネット番組で一緒に出演して以来の仲。私が大好きで尊敬する村井純氏のトークのポイントは、これまではマニアとか、コンピュータが好きな人が使っていたけれど、これから来年にかけては嫌いな人だってインターネットやコンピュータを使う時代になるというお話。インターネットのカレー屋さんの話なども飛び出して、気さくで明るい先生はどこでも人気者。やっぱり先駆者は強い！！

横のブースで大音響のマイクロソフト社の古川氏がゲストのときは、彼の素敵で自信に満ちたオーラに緊張、思わず「マイクロソフト社」などと連発する始末。あれはまずかった。「エクスプローラーはマック版も出しますから」と、左手でうちわを仰ぎながらのにこやかな表情には、もはやマックは敵じゃないぞ！で、転んだ友に手をさしのべる余裕さえ感じられたわ。気になるデザインだけど「マックファンの方はウィンドウズの旗は見たくないでしょうから」ということで、雲を残して「e」のマークがクルクル回るのになるらしいワヨ。さらにそれをリンゴのマークにするソフトもあるらしい。

それにしても、マックユーザーとしてはあのアップルのブースにはがっかり。なんであんなつまらなかつたの？いかにも端っこスペースの「ドット・コム」という、ビジネスソリューションのゾーンの中に間借りしてて、みんな「出店じゃないの？」とかいって他を探していたら結局そこしかなかった。あー情けない。アップルがんばって～。

その後、宇宙少年団主催、毛利衛氏と1000人の子供達の宇宙教室の司会、「ときめきメモリアル」(片桐彩子役)の全国ツアーとレコーディングと無事終了して渡米。皆様本当にお世話になりました。

最後に、わざわざアメリカから呼んでくれた中島編集長ありがとうございました。それじゃ、またね～。パーイ、シーユーネクストマンス！チャオ。インプレスが好きだから社員にして～とお願いしてる、マッシー。q**p

illustrator : Satoko Kido





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp